

はらまち九条の会 検索 で、活動の様子や「会報」の全号を見ることができます。

3月分
4月分
5月分
6月分
7月分
8月分
9月分
10月分
11月分
12月分
13日
14日
15日
16日
17日
18日
19日
20日
21日
22日
23日
24日
25日
26日
27日
28日
29日
30日
31日

九条はらまち

福島県南相馬市「はらまち九条の会」 No.208
2013(平成25)年 2月 4日(月)発行

<震災後、「総会」が開催できない状況にありますので、取りあえず3年分の会計報告を行います>

○2010年度会計報告○ (2010年1月1日～2010年12月31日)

【収入の部】		【支出の部】	
費目	2010年予算額	決算額	備考
会費	409,000	409,000	会費(2009～2013年度分)
雑収入	1,000	268,431	寄付(6件)、映画「いのちの山河」残金、利子
繰越金	181,829	181,829	
合計	591,829	859,260	

【支出の部】		【収入の部】	
費目	2010年予算額	決算額	備考
事業費	250,000	189,795	成人式配布用「憲法」印刷代、広告、総会経費、HP経費
事務通信費	300,000	338,887	会報郵送・メール代、事務用品
会議費	30,000	30,100	総会会場費、九条の会交流会経費
予備費	11,892	0	
合計	591,892	558,782	

次年度繰越金 300,478円

○2011年度会計報告○ (2011年1月1日～2011年12月31日)

【収入の部】		【支出の部】	
費目	2011年予算額	決算額	備考
会費	409,000	59,000	震災のため2013年度分会費は集金せず、納入分のみ
雑収入	1,000	190,024	寄付(13件)、「漫画展」書籍販売残金、利子など
繰越金	300,478	300,478	
合計	710,478	549,502	

【支出の部】		【収入の部】	
費目	2011年予算額	決算額	備考
事業費	250,000	267,787	「漫画展」経費、講演会、除染署名経費、HP経費など
事務通信費	300,000	225,259	会報郵送・メール代、事務用品
会議費	30,000	9,330	九条の会交流会経費
予備費	130,478	0	
合計	710,478	502,376	

次年度繰越金 47,126円

○2012年度会計報告○ (2012年1月1日～2012年12月31日)

【収入の部】		【支出の部】	
費目	2012年予算額	決算額	備考
会費	409,000	310,000	会費
雑収入	1,000	213,247	寄付(15件)、書籍販売残金、利子
繰越金	47,126	47,126	
合計	457,126	570,373	

【支出の部】		【収入の部】	
費目	2012年予算額	決算額	備考
事業費	250,000	197,325	成人式配布用「憲法」印刷代、会報印刷費、HP経費など
事務通信費	300,000	264,882	会報郵送・メール代、事務用品
会議費	30,000	4,750	九条の会交流会経費
予備費	0	0	
合計	580,000	466,957	

次年度繰越金 103,416円

<※詳細な「会計報告」「活動報告」は、総会で行います>

2010年度～2012年度 会計監査報告

2013年 2月 4日、はらまち九条の会の会計監査を実施し、出納帳、預金通帳、各種領収書等を監査の結果、いずれも適正かつ正確であることを認めます。

2013年 2月 4日

監事 高橋美加子 ㊟

(※監事 青田恵子さんは滋賀県に避難中で、高橋美加子監事に会計監査を一任されました)

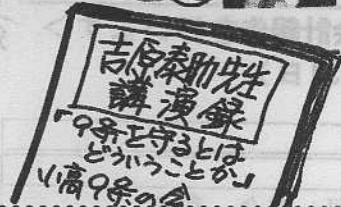
吉原先生講演会
2月14日(木)
18:30~
東・豊島区民
センター



「はらまち九条の会」ホームページをどうぞ!

福島県九条の会会長【吉原泰助先生講演録】もご覧ください

事務局の大浦祥見さんは、「事故の原発に一番近く、活動可能な九条の会として、しっかり活動しましょう」と情熱をかけて、本会のホームページを担当されています。毎月の会報をはじめ、1月には2006年2月5日、**小高九条の会**が開催の「吉原泰助先生講演会録」をアップしました。憲法9条について、吉原先生の分かり易く説得力あるお話です。HPトップページの(福島県、原発災害、地元の9条の会案内)、または(2013/01/10福島県、原発近隣9条の会、紹介ページ増設)のところをクリックしてください。

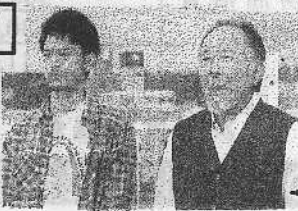


映画の話

●「日本の青空Ⅲ」として製作の映画**渡されたバトン・さよなら原発**(池田博徳監督・ジェームス三木脚本)が完成しました。新潟県巻町が東北電力の原発建設計画を、25年かけ住民投票で「断念」させた史実の映画化●1月19日(土)東京銀座プロッサムホールで完成試写会が開かれ、これから全国各地で上映会が予定されています●ジェームス三木氏は「子孫にどんなバトンを渡すかを考えよう」と話す。私たちは「9条の平和バトン」を渡したい! ●全国共通の「入場協力券」1,000円は事務局にあります。

好評の映画 東京家族 に「南相馬市」がキラリと登場!

○今公開中の山田洋次監督『東京家族』の中で、フリーターの次男昌次(妻夫木聡)が、「南相馬市」の震災ボランティア中に恋人・紀子(蒼井優)に出会うという設定が出てきます。○もう忘れ去られた震災や被災地のことを取り上げてくれて、監督の思いやりや温かさ、そして希望を感じました。山田洋次監督81作品目で「南相馬市」が、名前だけでも登場するのは初めてではないでしょうか。○好評で何度も涙腺が刺激される、お薦めの名画と思います。<上映時間146分>



この国はどこの国でも
間違えろせろうと

のう昌次、母さん死んだぞ

フタバから遠く離れて

○船橋淳監督・坂本龍一音楽 先の見えない双葉町民の避難生活に9ヶ月間密着したドキュメンタリー。2/23(土)~3/15(金)東京オーディトリウム渋谷で再上映されます。

わすれない ぶくしま

○西ノ宮浩監督 全村避難の飯館村。3/2~東京目黒・写真美術館ホール。

高校生の演劇



「将来結婚できない」「放射能のこと、私たち悪くないじゃない!」

相馬高校放送局(顧問渡部義弘先生)の女子生徒たちは、原発事故で生まれた高校生の大きな不安や動揺を、昨年夏から**演劇 今 伝えたいこと**で、舞台やDVDで訴えています。(1月1日『朝日新聞』全国版・全一面で「ぶくしま会議」の赤松徳雄さんが紹介) 上演:3月3日(南相馬市)//3月16日18時半・17日13時開演(東京渋谷区・笹塚ファクトリー)

<<事務局より>>

「憲法9条京都の会」様からもカンパをいただきました

◆京都府の「憲法9条京都の会」では、東日本震災被災地の岩手・宮城・福島3県の「九条の会」にカンパを贈ることに決定。福島県では①はらまち九条の会、②9条+24条の会(福島)、③福島県9条連(アウシュビッツ平和博物館)が選ばれ、1月12日、本会にも過分のカンパをいただきました。心より感謝申し上げます。選ばれたきっかけは、「9条京都の会」の方が原町区にボランティアに来られた時、原町区錦町

「世界は憲法9条をえらび始めた」の「はらまち九条の会立看板」を見て感激したこととお話されています。

◆また震災後、個人様からのカンパも増えています。事故の福島原発に最も近く、活動可能な「九条の会」に対する「激励」として大変感謝しております。

3年分の「会計報告」をご覧ください

◆震災で南相馬市を離れて避難している会員も多く、「総会」が開催できない状況にあります。取りあえず、震災以後3年間の本会会計を概要ですが報告いたしました。ご覧ください。<会計・井上>

よろしければ、避難先住所をご連絡下さい

◆毎月の会報郵送で、県外避難者などが「宛先不明」で戻ってくるものが数通出てきています。差し支えなければ、避難先住所を事務局にお知らせください。

◆除染も復興も、12月の衆院選の結果も、改憲や自衛隊増強、経済優先、弱者切り捨ての政治状況ですべてが「絶望的」と嘆いている人も多い。でも、



田中正造の『辛酸 佳境に入る』(辛い苦労も実は味わい深い面白い場面である)という言葉思い出しました。発想を変え、元気を出しましょう。<山崎>